

カリフォルニアアシカの赤ちゃんが誕生しました

大阪市港区の海遊館では2022年6月19日（日）に、「モンタレー湾」水槽内でカリフォルニアアシカの赤ちゃんが誕生しました。母子ともに元気で、授乳の様子も確認できました。

海遊館で誕生したカリフォルニアアシカの赤ちゃんは、今回で17頭目です。



カリフォルニアアシカの母子（2022年6月20日撮影）



カリフォルニアアシカの赤ちゃん（2022年6月20日撮影）

2022年6月16日（木）午後より出産の兆候を確認し、飼育員が24時間体制で観察を実施していたところ、6月19日（日）午前4時28分、無事に出産を確認しました。

母子は現在も「モンタレー湾」水槽で過ごしており、授乳など育児の様子が見られています。

【担当飼育員コメント】

カリフォルニアアシカは特殊な妊娠のメカニズムをもっているため、出産日を特定することが非常に困難です。そのため、妊娠を確認して以降、より一層獣医と連携を深め、超音波検査により出産日特定に尽力しました。さらに、体重や行動、食欲の変化等にも細心の注意を払い観察を続け、万全の体制で出産に臨むことができました。

今回、無事に赤ちゃんが誕生したことは本当に嬉しく、これからも健康に育っていけるよう、飼育管理を徹底したいと思います。

本件に関する広報連絡先

観覧通路からカリフォルニアアシカの母子の様子を撮影できます。

取材・素材提供をご希望の際は下記までご連絡ください。

海遊館広報 06-6576-5529

【今回生まれたカリフォルニアアシカの赤ちゃんについて】

- 生年月日 2022年6月19日（日）午前4時28分
- 誕生した場所 「モンタレー湾」水槽内
- 赤ちゃんのデータ 体長 約60cm（目測）
体重 8.85kg（実測）
性別 オス
母親 愛称：ナミ （11歳）
父親 愛称：ミッチ （12歳）
(2022年6月19日時点)



カリフォルニアアシカの赤ちゃん（2022年6月20日撮影）

【カリフォルニアアシカについて】

英名 California sea lion 学名 *Zalophus californianus*

北太平洋東岸のみに生息。成長するとオスは体長約200cm、体重約300kg、メスは体長約170cm、体重約100kgになる。オスは全身こげ茶色で、メスはやや淡いこげ茶色。四肢が発達し、水中遊泳だけでなく、陸上歩行にも役立っている。

一夫多妻で、1頭のオスが約30頭のメスや子どもを率いて「ハーレム」と呼ばれる群れを作り生活する。妊娠期間は約1年間。通常1回の出産で1頭の子どもの産み、生後約1年間授乳を続ける。